

特別支援学校で、初めて 行政相談出前教室を開催

行政相談委員と総務省山口行政監視行政相談センターとは、総務省の行政相談の仕組みや行政相談の改善事例を具体的に紹介しながら、小学校などで行政相談制度の授業を行っています。

このたび、初めて特別支援学校（山口県立下関南総合支援学校：旧山口県立盲学校）で、中学部・高等部本科普通科の生徒を対象とする出前教室を開催します。

過去に出前教室の参加者から受け付けた相談の中には、改善に結び付いたものもあります（次頁参照）。

■ 出前教室の目的

- ① 国や県、市町の行政に関心を持ってもらう。
- ② 行政相談が安心・安全な地域づくりのために役立っていることを理解してもらう。
- ③ 自分の住むまちや社会の様々な問題に気づき、自ら考えるきっかけとしてもらう。



《下関南総合支援学校での授業風景》

■ 出前教室の開催日程等

開催日時	開催校	対象者	行政相談委員
2月28日（火） 9:50～10:40	山口県立下関南総合支援学校 <下関市幡生町1丁目1-22>	中学部・高等部 本科普通科の生徒	もんぜん みちこ 門前 美智子委員

（注）取材を希望される場合は、下記連絡先までご一報ください。また、取材に当たっては、新型コロナウイルス感染症対策の観点から、事前に検温していただき、発熱や体調不良が認められる場合は取材をお控えください。また、取材の際にはマスク着用の徹底をお願いいたします。

◆ 行政相談とは

行政などへの苦情や意見、要望を受け付け、その解決や実現を促進するとともに、行政の制度や運営の改善に生かす仕組みです。

◆ 行政相談委員とは

総務大臣が委嘱した民間の有識者で、無報酬のボランティアとして、国民の皆さんから、国の行政活動全般に関する苦情などの相談を受け付け、助言や関係機関に対する改善の申入れなどを行っています。



行政相談のマスコット
キクーン

【連絡先】 総務省 山口行政監視行政相談センター（担当：山口、河相）
電話：083-933-1503

総務省行政相談センター
まぐみみ山口

<出前教室で参加者から受け付けて改善した相談事例>

【相談内容】

点字ブロックが外れて無くなっているので直してほしい。



【改善内容】

行政相談委員が道路管理者に連絡したところ、点字ブロックが補修されました。

